



# 留学生派遣事業

## 報告

平成18年度



平成19年2月21日 作成  
作成者 事務局 結城 友絵

平成19年2月6日 火曜日 10:00～  
新宿区立東戸山小学校  
同行者 日本語教育センター 袖山  
財団 結城

留学生： バングラデッシュ3名

今回は5年生の国際理解教室であり、活動内容はバングラデッシュカレーとデザートของシャブパエシを食べながら質問をするという内容です。

調理に関しては、児童がまだ家庭科の授業で行っていない分野であり、時間も少なかったこともあり、お手伝いの保護者の方と留学生で製作しました。

また、児童はバングラデッシュ流の食べ方で、右手を使用してカレーを食べるという体験をしていました。日本のカレーと違い「辛い、辛い」と言いながらもお替りをしていた児童もあり、楽しいそうに食べていました。また事前学習していた、自分の名前をベンガル語で書いていたものを留学生の人達に読んでもらい、その用紙にサインをしてもらい記念になったと思います。

#### タイムテーブル

##### 第1部 5年2組

10:00 保護者が集合して料理開始

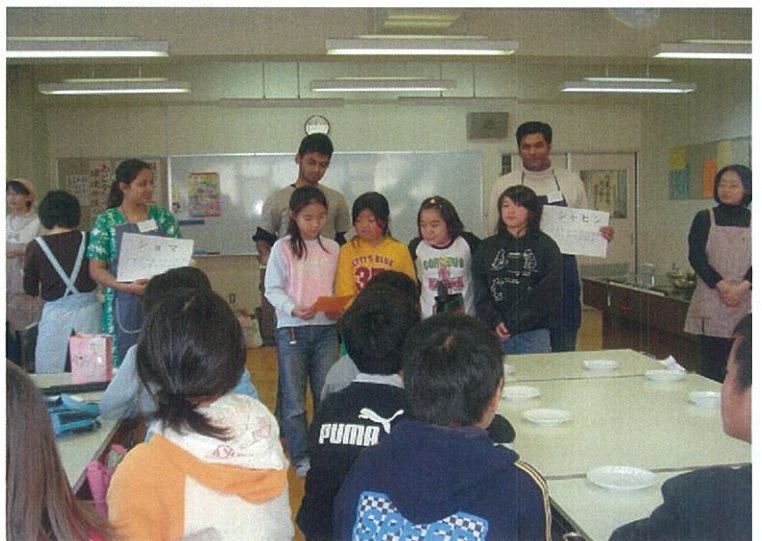
12:20 児童が来て食事開始

##### 第2部 5年1組

13:40 児童が来て食事開始

14:30 授業終了後保護者後片付け

15:00～ 保護者反省会



#### 留学生リスト

I・シャヒン ミザヌル ラーマン 国籍：バングラデシュ

II・ショマ ルマナロウフ 国籍：バングラデシュ

III・イスラム A K A MD シャリフ 国籍：バングラデシュ

留学生たちは国費で留学しており、高い倍率をくぐり抜けて来るので、真剣に取り組んでいる。東京日本語教育センターを卒業後は、日本の高専に編入しその後日本の大学に入学後、院に進む人もいるが、母国に戻り就職する人や日本で就職する人と様々である。



平成19年3月5日 作成  
作成者 事務局 結城 友絵

平成19年2月15日 木曜日 13:45～  
世田谷区立二子玉川小学校  
同行者 東京日本語教育センター 袖山  
財団 結城  
小学校 青木

今回の学年は6年生ということもあり、留学生の母国についての事前学習をしっかりと行われており、様々な質問を行っていた。



留学生： トルコ1名 ジンバブエ1名 韓国1名  
マレーシア 1名 コロンビア 1名 モンゴル  
1名 スリランカ 1名 カンボジア 1名  
フィリピン1名 計9名

13:45～

6年生全員が集まり、留学生1人1人から自己紹介の簡単に母国についての話があった。黒板に地図を広げ説明した学生やパソコンのpptを用意し説明した学生もいた。インターネットでは調べられないような内容で小学生たちは興味津々で聞いていた。

15:00～

留学生1名に対し小学生が6～8人グループに分かれて、児童たちが事前学習した内容を留学生に発表した。その後、児童から留学生に質問をし、最後に全員集合し本日の感想と留学生にお礼を言い終了した。

児童帰宅後、留学生たちは児童へのメッセージと母国語で自分たちのサインを書いた。





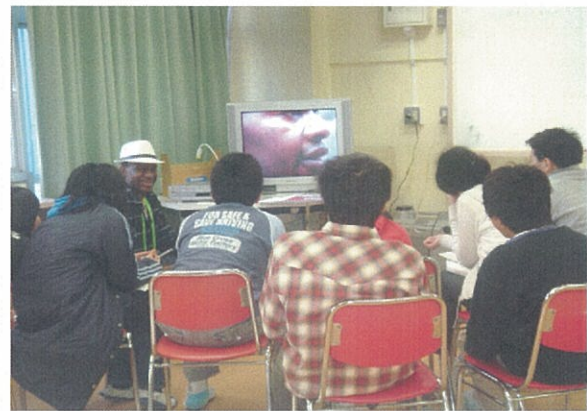
留学生が母国についてポスターや写真などを黒板に貼り説明している。(マレーシア)



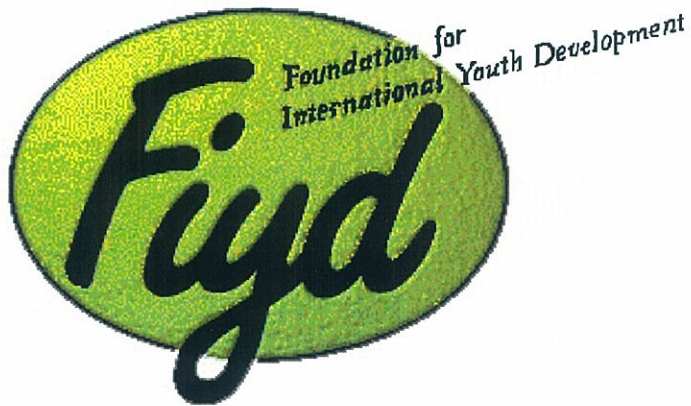
写真を拡大鏡を使用して、テレビに写し紹介している。(モンゴル)



母国を日本語で書いて紹介している。(カンボジア)



留学生自身が製作したDVDを児童に紹介している。(ジンバブエ)



平成19年3月15日(木)  
財団 事務局 結城作成

平成19年3月9日 (金)

留学生派遣事業 世田谷区立二子玉川小学校 1年生 113名

同行者 東京日本語教育センター 袖山・細井  
財団 結城

留学生 計17名

今回は1年生113名ということだったので、留学生の話聞くのではなく、それぞれの国の遊びを教えてもらった。

10:45～

体育館で留学生が簡単な自己紹介を行った後、小学生全員で音楽に合わせてダンスを踊った。

11:15～

留学生が国ごとに分かれ、各国の遊びを児童に教えた。児童は予め回りたい所を決めており、15分交代で3箇所を回った。

遊びの一例：動物の骨を使用したすごろく（モンゴル）  
ゴム跳び（マレーシア）



12:00～

小学生から留学生に児童手作りのブンブンゴマをプレゼントとし、お礼の言葉を述べた。その後、各教室に児童が戻り給食の準備を行い留学生と給食交流を行った。

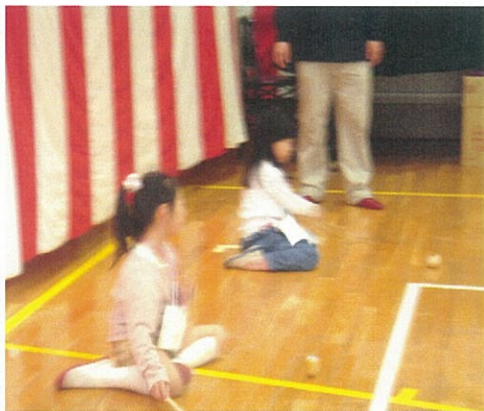




マレーシアのゴム跳び



モンゴルのすごろく



韓国のこま



インドのカバディ (タッチ鬼のようなもの)



スリランカのけんけんば





平成19年3月23日  
財団 事務局 結城作成

平成19年3月13日 (火)

留学生派遣事業 大田区立東調布第三小学校 3年生70名

同行者 東京日本語センター 袖山・細井  
財団 結城

留学生 計22名

10:45~

特活室にて児童全員の前で留学生全員の簡単な自己紹介(名前、国籍、挨拶)を行った。



11:00~12:00

特活室及び3年生の各教室に分かれ、留学生は国ごとに児童は事前に決めたグループになり、日本の遊びの紹介と留学生の国の遊びを行い、交流した。

グループごとに児童と留学生がお互いに簡単な自己紹介をし、お互いの国の遊びを行った後、留学生の簡単な母国紹介と児童達の質問を行った。

日本の遊び

・ こま・けん玉・竹とんぼ・羽つき・カルタ  
お手玉・あやとり・だるまおとし・おはじき

留学生は自国を紹介する為に、写真・お金・作成DVD・民族衣装等を持ってきて児童に見せていた。



これ以降は都合の為に帰社した。